大阪の”今”を伝えます！ MONTHLY NAGAFUJI TIMES

月刊 永藤タイムズ

平成27年1月号 Vol.8
発行：永藤英機事務所

政務活動費ネット公開へ

～議員が自ら身を正す～

昨今、政務活動費の使い道を巡って不祥事が相次ぎ、これまで以上に注目されるようになりました。大阪府議会では全ての出費に領収書を添付することと会計帳簿の提出を義務付けた上で、政務活動費の使い道を確認するための協議会を設置して、年2回の検査を実施するなど他県に比べ厳しいチェックが行われてきました。先日まで開かれていた平成26年9月定例会において大阪維新の会府議団では12月24日に政務活動費条例案を提出し、既に実施されている府庁での閲覧に加えてインターネットでも見られるようにすることを掲げました。しかし自民党の「条例制定をするほどではない」との意見や他会派の意向から継続審議となり成立には至りませんでした。私たち大阪維新の会は、政務活動費として府民の皆さんの税金を使わせていただく以上は責任を持った使い方をし、透明性を確保して気軽にチェックができる体制を整えるべきと考えます。大阪維新の会府議団では条例の成否に関わらず、今年度分の政務活動費について、議会事務局での確認が終了した後にホームページにて公開する予定にしています（来年6月末を目途）。また、大阪府議会では平成23年より議員の月額報酬を3割カット、今年4月の府議会議員選挙からは定数大幅削減が実施されます。この堺区も現在は2議席ですが4月の選挙では1議席になります。

議員の立場としては大変厳しい状況ですが、まずは議員が保身ではなく身を正し、身を切る覚悟で府民の皆さんに大阪府政の改革の後押しをお願いする。大阪府が抱えている山積する諸課題を解決するためにも、議員が自ら身を正す姿勢こそが今、求められているのだと考えます。

【政務活動費とは】

地方議会の議員が行う調査研究その他の活動に必要な経費の一部として支給される費用。平成24年の地方自治法改正により、それまでの政務調査費から名称が変更され使途が拡大された。詳細は各自治体の条例により定められ、交付額や交付方法については自治体により異なる。

大阪府での身を切る改革

大阪府議会議員
- 月額報酬30％カット
  ※全都道府県最低額
- 定数大幅削減
  109議席→88議席

大阪府知事
- 退職金85％カット
- 報酬30％カット

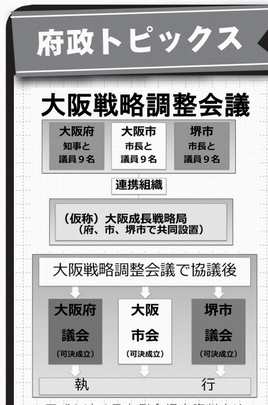
いずれも実施済

府政トピックス　大阪都構想の対案？『大阪戦略調整会議』

平成26年9月定例会において、自民党大阪府議団は「大阪都構想」の対案として『大阪戦略調整会議』を設置する条例案を提出しました。これは、「大阪府域での広域行政の二元化と二重行政の解消は大阪府と大阪市・堺市が、執行機関だけでなく議会の代表も参画して協議する場を設置し、議論を重ねることで実現できる」とするものです。

しかしこれまで長い間、大阪府・市の間での二重行政・二元行政により多額の無駄が生まれ借金が積み重なってきた事実は、話し合いでは解決しなかったことを証明しています。私たち大阪維新の会は重複した仕事を話し合いで決めるのではなく、根本的に役割を分けるための仕組みを創ることを提案しています。

結局、自民党が提出した「大阪戦略調整会議」は維新の会が議員間での質疑を求めたものの「大阪市会や堺市議会との調整中」という理由で実施されることはなく、継続審議となりました（これが調整が容易ではないことを示しています）。今回の自民党案は「大阪都構想」の対案となるものではありませんでしたが、大阪の新しい都市の形を考えるためにより良い案があれば積極的に検討したいと考えています。



平成26年9月定例会提出資料より

●出前府政報告会、行います！●

3名様以上お集まりの場にお伺いして、府政の現状について直接お伝えします。右下に記載の電話、FAX、メールなどでご相談ください。（会費無料）

月刊永藤タイムズバックナンバー案内

月刊永藤タイムズのバックナンバーをホームページにて公開しています。

毎月発行しています！

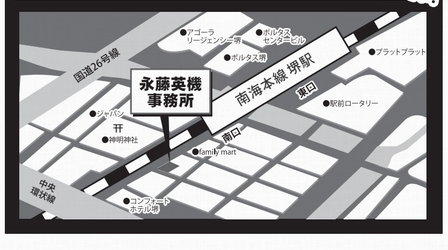
http://www.nagafujihideki.com
ながふじひでき　検索

コラム「新年を迎えて」

平成27年、新しい年がやってきました。大阪府議会は昨年12月24日に年内の議会を終え、今年は2月23日より現在の任期中最後の議会が開会されます(任期は平成27年4月29日まで)。4月には大阪府議会議員選挙、11月には大阪府知事選挙が予定されていて大阪の政治にとっても重要な一年となります。私もこれまで4年近く大阪府議会で仕事をさせていただきました。大阪が持てる力を発揮して国内外からヒト・モノ・カネが集まる魅力あふれる都市になるよう、そして将来の大阪を担う子供たちが急速に変わりゆく世界の中で生き抜く力を身に付けられるように教育の向上を目指して様々な提案を行ってきました。今月の特集でもお伝えしましたが、まずは議員が身を正し、身を切る姿勢を示しながら、今だけではなく将来の大阪に暮らす子や孫の世代に対しても自信を持って残すことのできる素晴らしい大阪を皆さんと一緒に創り上げたいと考えています。今後も情報発信に力を入れ、より多くの方々に大阪府政に関心を持っていただけるよう努めます。

［永藤英機 プロフィール］

昭和51年7月13日生まれ（38歳）。
大阪府立大学経済学部を卒業後、ＳＥとしてコンピュータ会社勤務、その後ファイナンシャルプランナーとして株式会社を設立。2008年2月に橋下知事が誕生し、「今なら大阪が本当に変わるかもしれない」と共に大阪府政改革に取り組むことを決意。3年越しの想いが叶い、2011年4月、大阪府議会議員に当選。
大阪維新の会大阪府議団・教育部会長

■府政に関する相談やお問い合わせは
大阪維新の会 大阪府議会議員
永藤英機事務所 まで！
〒590-0971 堺市堺区栄橋町１丁 7-3 栄橋ビル4階
TEL(072)228-3331 WEB:http://nagafujihideki.com/
FAX:(072)344-5676 MAIL:info@nagafujihideki.com

ご意見・ご感想をお寄せ下さい！